



▲1のエース番号で投げる天羽衣くん



▲仲良しだった5人組。親友だった天羽比くん(後列右)と黒田さん(前列右)

天羽比くんと親友だった大学1年生の黒田理久さん(19)。小学校6年間、同じクラスでケンカもしたが、馬鹿にならぬかたは、一緒に野球への姿勢を教えてくれた。一緒に遊んでいたとしても必ず野球の練習時間をとった。そんな友達は他にいなかつた。天羽比くんの分まで黒田さんは高校まで野球を続けた。高校まで野球を続けるために僕ができることは、ずっとしていきたい」と黒田さんは

天羽比くんと親友だった大学1年生の黒田理久さん(19)。小学校6年間、同じクラスでケンカもしたが、馬鹿にならぬかたは、一緒に野球への姿勢を教えてくれた。一緒に遊んでいたとしても必ず野球の練習時間をとった。そんな友達は他にいなかつた。天羽比くんの分まで黒田さんは高校まで野球を続けた。高校まで野球を続けるために僕ができることは、ずっとしていきたい」と黒田さんは

年に一度、同級生集まる 黒田さん「親友のおかげ」



▲天羽比くんと野球と一緒にしてきた同級生ら

天羽比くんが亡くなつたのは7年前の11月。早よ学校行きよめぐみさんが交わした最後の言葉だった。家を出たと思った矢先に学校から連絡があり、すぐに夫の義通さんと病院に駆け付けた。医師から脳出血と告げられても、理解できなかつた。「目を見まさんから来てくれ」と義通さんは泣きながら知り合いに電話した。病院に家族や仲間が集まり、必死で声をかけた

天羽比くんが亡くなつたのは7年前の11月。天羽比くんが野球を始めたのは小学生。地元・菊間のチームに入つた。「夫も野球が大好きで、よく一人で朝から晩まで練習しよう」とめぐみさん。どうやら来てくれ」と義通さんは泣きながら知り合いに電話した。病院に家族や仲間が集まり、必死で声をかけた

天羽比くんを尊敬していた。天羽比くんを尊敬していた。

別れは突然だつた。

倒れたことを知ると、毎日朝も夜も病院に行つた。何度も名前を呼んだが、黒田さんの願いは叶わなかつた。

お葬式で手紙を読んだが、涙で声にならなかつた。ずつと受け入れられなかつた。数年経ち、ようやく「現実におらんのやと思つた」天羽比くんの分まで黒田さんは高校まで野球

を続けた。高校まで野球

を続けた。高校まで